

## ①個別データシート

整理番号:

JP310135

種類

製品

英名

isooctene

分類

化学工業製品

和名

イソオクテン

### ・GHG排出量

3.38E+00 kg-CO<sub>2</sub>e/kg

### ・情報源分類

その他調査データ

### ・技術記述子

イソオクテンの製造

### ・技術の内容と機能

ニッケル錯体とアルキルアルミニウムとの混合触媒を用い、C4オレフィン類を二量化して合成する。  
(C4留分(ナフサ分解))～二量化  
主要原材料:C4留分(ナフサ分解)  
主要産出物:イソオクテン

### ・情報源

石油学会編:石油精製プロセス(1998)

### ・データ作成者コメント

石油学会編:石油精製プロセス(1998)を基に作成

### ・適用範囲

原材料としてのC4オレフィン類を二量化反応によるイソオクテンの製造である。具体的には、ニッケル錯体とアルキルアルミニウムとの混合触媒を用い、C4オレフィン類を二量化して合成する。

### ・システム境界

資源採取から製品の製造までを範囲とする。製品の日本国内における輸送を含まない。容器充填を含まない。排水処理を含む。産廃処理を含まない。

### ・配分

共製品はなく配分なし。

### ・GHG排出量の要因

主なGHG排出源は、C4留分,ナフサ分解(C4留分(ナフサ分解))由来のCO<sub>2</sub>(化石資源由来)、である。

## ②入出力データ

区分	フロー区分	品目名	連鎖した品目名	公開整理番号	数値	単位	備考	
ユーティリティ	中間フロー	入力	プロセス水	工業用水道		6.00E-04	m3	
ユーティリティ	中間フロー	入力	電力kWh	電力,公共	JP120001	2.00E-02	kWh	
ユーティリティ	中間フロー	入力	蒸気	蒸気	JP122001	5.23E-01	kg	
ユーティリティ	中間フロー	入力	冷却水	工業用水道	JP323002	5.30E-02	m3	
資源/原材料	中間フロー	入力	工業排水処理	工業排水処理		5.09E-02	m3	
資源/原材料	中間フロー	入力	アンモニア	アンモニア		1.80E-03	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	C4留分(ナフサ分解)	C4留分,ナフサ分解,		2.01E+00	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	触媒(Ni/アルキルアルミ)	触媒		4.70E-03	kg	
水圏排出物	基本フロー	出力	処理済水			6.07E-01	kg	
廃棄物	中間フロー	出力	重質炭化水素		*	1.90E-01	kg	
廃棄物	中間フロー	出力	未反応C4留分		*	2.94E-01	kg	
製品	中間フロー	出力	イソオクテン	イソオクテン	JP310135	1.00E+00	kg	